

【教育目標】 「主体的に行動する」「すすんで貢献する」「多様性を理解する」「新たな考えを創造する」

令和6年度第7号  
令和6年11月5日

「高島なかよし通り学びのエリア」  
高島幼稚園・高島第二小学校・高島第二中学校

◆生徒の様子は学校ホームページをご覧ください



# 高二中だより



〒175-0082 東京都板橋区高島平 2-24-1  
Tel 03 (3936) 1591 Fax03 (3935) 6441

板橋区立高島第二中学校  
校長 小泉 良太

## 『ねぎらい』と『いたわり』



校長 小泉 良太

肌に触れる風もだんだんと冷たくなり、冬の気配が感じられるようになりました。生徒会選挙、中間テスト、職場体験、修学旅行、体育祭と慌ただしかった10月が過ぎ去り、早くも11月になりましたね。

10月はみなさんにとって自身の成長をより実感できる月であったことでしょう。そんな10月を懸命に駆け抜けた皆さんに向けて、11月は「『ねぎらい』と『いたわり』」についてお話ししたいと思います。

「ねぎらい(労い)」と「いたわり(労り)」この2つには実は同じ「労」という漢字が当てられているのです。この「労」は、皆さんも知っている通り「労働」という語句にも使われていますよね。

なぜ「労働」の「労」が一見正反対のような「ねぎらい」や「いたわり」といった意味を持っているのでしょうか？  
今でこそ「労働」という言葉にはなんとなくマイナスなイメージがありますが、本来日本人は「働く」ことに対して、「働かせていただいている」という価値観を持っていたそうです。

つまり労働という言葉には、単に生活をするためだけに働くのではなく、「やりがい」や「生きがい」を追求するような意味も含まれているのです。こうした成り立ちからも明らかのように、「はたらくこと」や「がんばること」は「いたわり」や「ねぎらい」とのバランスがあってこそ、成立するものです。

生徒の皆さんにはぜひ、自分自身の労を労る(いたわる)ことを大切にしてほしいと思います。11月には勤労感謝の日もありますね。

自分自身を労われたなら、きっと頑張っている周りの人のことも労う(ねぎらう)ことができるはず。

この「労」を忘れずに、2024年の残り少ない時間も楽しみながら過ごしていきましょう！

## 10月の行事より

ボランティア同好会



職場体験



修学旅行



9月11日付で配布した「校則の見直しについて」に基づき、生徒・保護者の皆様からいただいたご意見・ご要望について集約・検討が終わりましたので、下記のとおり結果をお知らせします。既に許可済みであったことについて周知が不十分であったこと、お詫び申し上げます。

生徒・保護者の皆様からのリクエスト(抜粋)	回答
<p>服装について</p> <p>生)暑いときは体育着での登校を許可してほしい。</p> <p>保)ジャージ登校を許可してほしい。</p> <p>保)エアコンが寒いので、ポロシャツの上にジャージやブレザーを防寒着として着用することを許可してほしい。</p> <p>保)登下校でブレザーを脱ぐことを許可してほしい。</p> <p>保)ブレザーなしでベストやYシャツの服装期間があってもいいと思います。</p> <p>保)Yシャツの半袖があってもいいと思う。</p> <p>保)ポロシャツにカーディガンは不可でしょうか。</p> <p>保)インナーの色は白の他、無地であれば紺、黒、グレーなどの色であってもよいと思う。</p>	<p>・全校や学年で特別な活動がある場合に行っている体操着登校ですが、通常は以下の理由から避けています。</p> <p>①保安上の理由 →名前が刺繍されていることによる声かけ防止</p> <p>②衛生上の理由 →着替えないため、体育の授業で汗や土にまみれたままで不衛生</p> <p>③身だしなみとしての理由 →学校は「学問を学ぶフォーマルな場」と考えています。「暑いから」といって易きに流れることは考えていません。 ※既に熱中症対策として水筒・ネッククーラーも許可済みです。また、個別の事情で体操着登校が必要であれば許可しています。</p> <p>・既に許可しています。適切に着用させてください。</p> <p>・既に許可しています。適切に着脱させてください。</p> <p>・防寒着としては第一にブレザーor ジャージを最初にご指導ください。寒暖による着脱については、既に許可しています。適切に着用させてください。</p> <p>・かえって動きにくくなるので現行のままとします。</p> <p>・許可していません。防寒着としては第一にブレザーor ジャージを最初にご指導ください。</p> <p>・インナーの色は校則で特に指定していません。フォーマルな場に相応しいものを着用させてください。</p>
<p>頭髪について</p> <p>生)シュッシュだねなのはおかしい。</p> <p>生)パーマなど自由にしてほしい。</p> <p>生)茶髪ぐらいならいい。</p> <p>保)ある程度長い髪は結わく方がよい。</p>	<p>・装飾品が必要とは考えていません。</p> <p>・保安面・保護者負担等金銭面から考えていません。</p> <p>・保安面、保護者負担等金銭面から考えていません。</p> <p>・おっしゃるとおりです。場面に応じた適切な髪型を整えられるようご指導ください。</p>
<p>カバンについて</p> <p>生)カバンに付けられるキーホルダーを5個ぐらいまで許可してほしい。</p> <p>保)自由にしてほしい。</p>	<p>・見分けをつけるためのものです。キーホルダーは「お気に入りの1つだけ」にするようご指導ください。</p> <p>・3年間毎日使用しても壊れない丈夫な3Wayのカバンです。変更は考えていません。</p>

※「校則の見直し」には当てはまらないご意見・ご要望については掲載しておりません。

※SNS高二中ルール「たかねっと」についても、今後見直しを進めてまいります。

<お知らせ>

保健体育科 小高久登非常勤教員は、体調不良のため12月まで病気休暇をとります。

その間の授業は、9年の保健分野を齋藤敦司主任教諭、7年の実技を村上恵梨教諭が担当いたします。

よろしくお願いいたします。